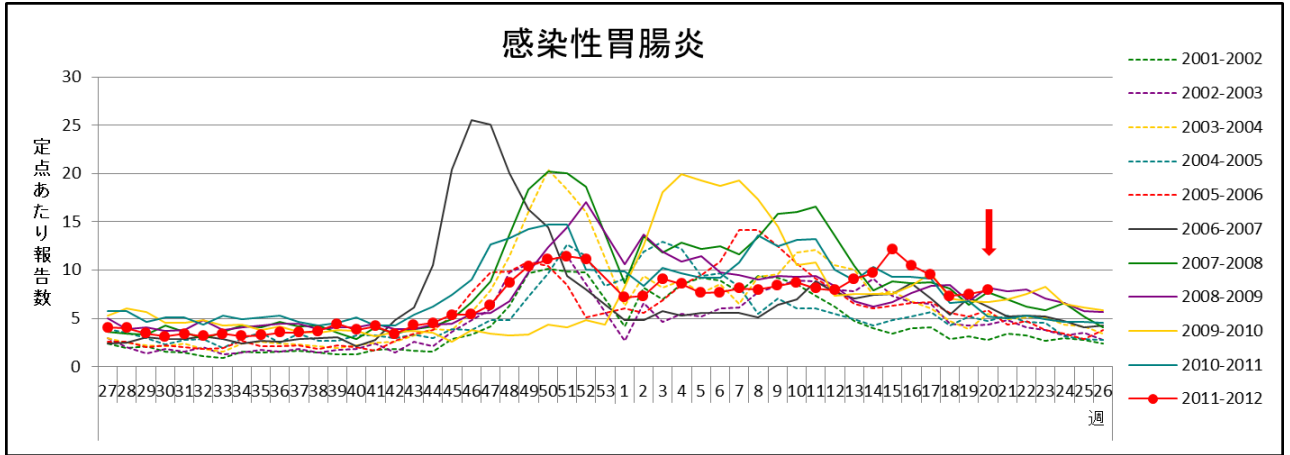


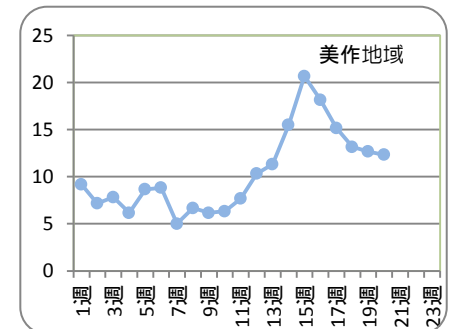
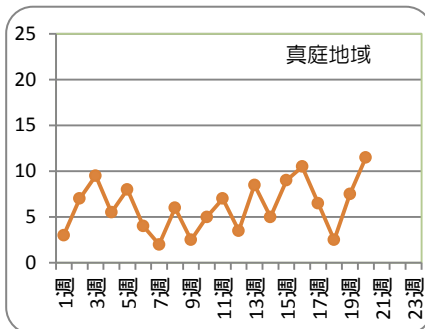
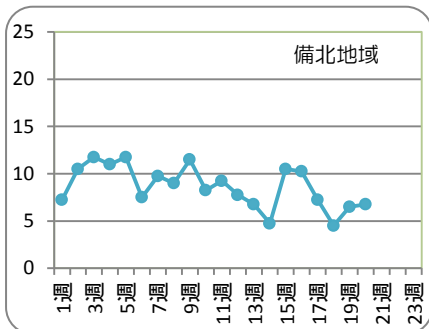
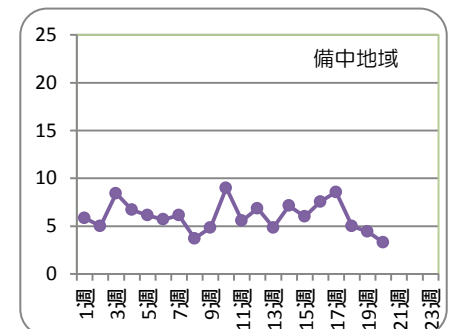
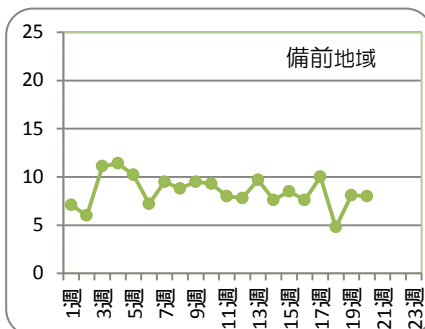
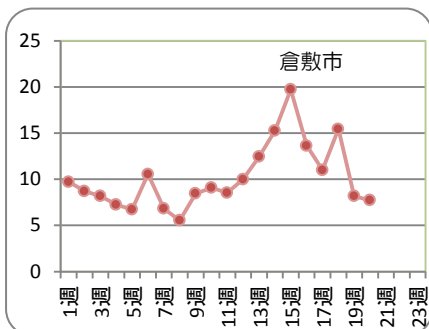
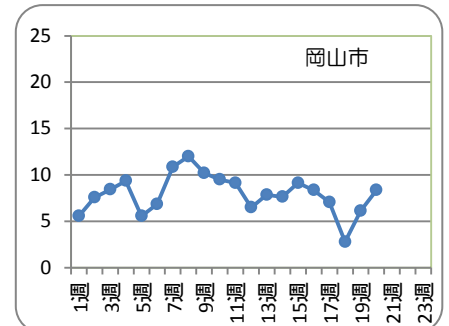
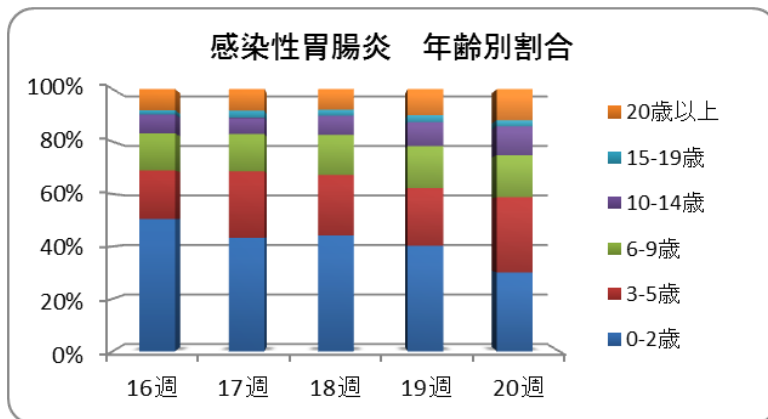
# 感染性胃腸炎情報 第 20 週 2012 年 5 月 14 日～5 月 20 日

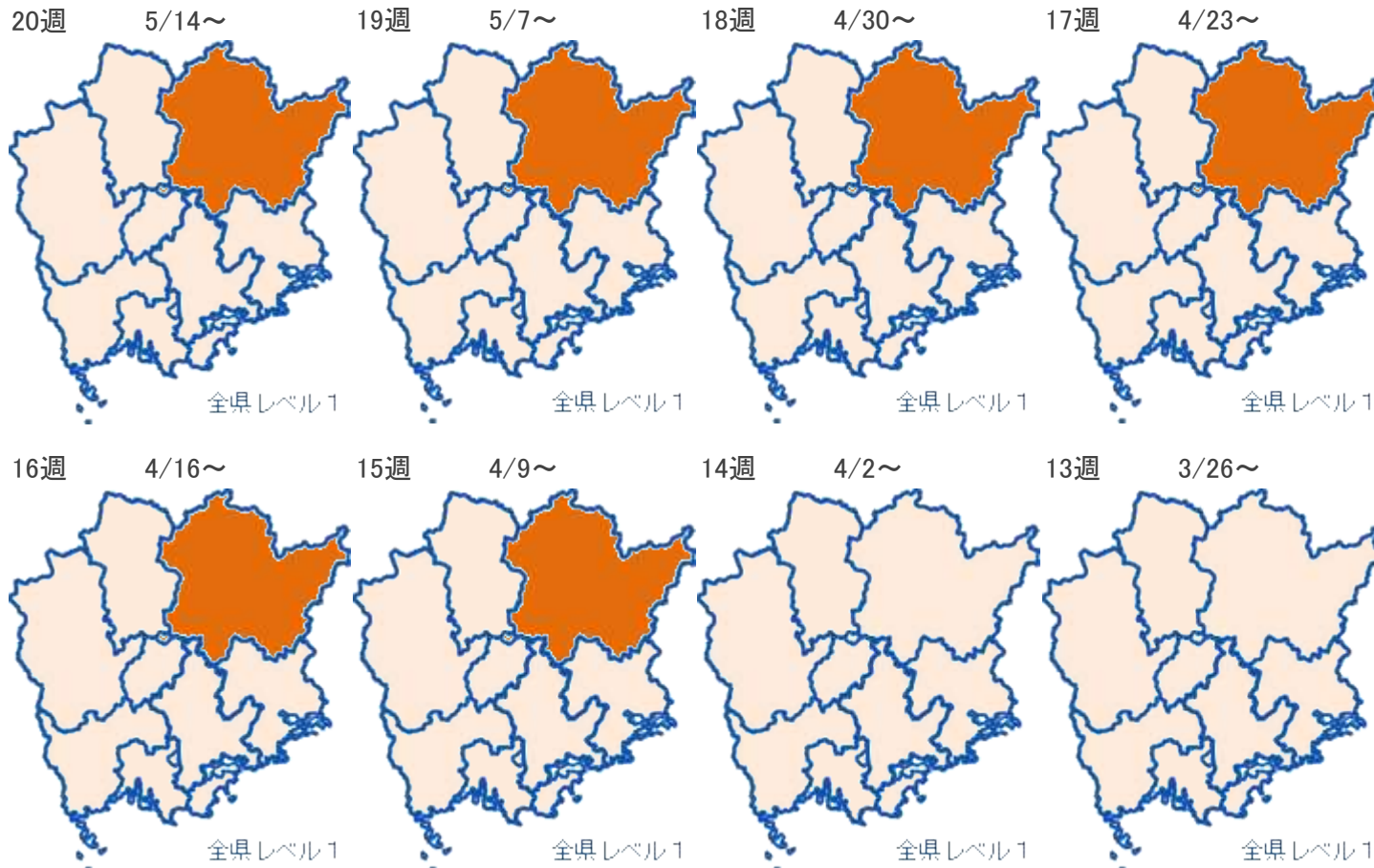
- 岡山県内の患者報告数は 429 名（ 定点あたり 7.94 人 ）で、前週とほぼ同数でした。
- 美作地域では、感染症発生レベル 3 が継続しています。
- 感染性胃腸炎による学級閉鎖が、倉敷市の小学校 2 校でありました（5 月 15 日・17 日）。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週～今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

**感染性胃腸炎**の定点あたり患者数は、前週とほぼ同数でした（ 54 定点医療機関 定点あたり 7.50 → 7.94 人 ）。地域別では、美作地域（12.33 人）、真庭地域（11.50 人）で患者が多く、美作地域では依然として感染症発生レベル 3 が継続しています。患者は、0-5 歳の低年齢層に多くみられ、この年齢層が全体の約 60% を占めています。今シーズンは、例年患者が増加する冬に大きな流行はなかったものの、4 月以降、過去 10 年の同時期に比べ、患者数の多い状態で推移しています。手洗いを励行するなど、ひきつづき感染予防に努めましょう。





## 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。